

慰謝料調査で最初に手にしたい
侵害態様別判例インデックス！

判例INDEX

侵害態様別に見る

医療事故

300判例の 慰謝料算定

第一法規「判例体系」編集部 [編集] 伊藤 進 明治大学名誉教授 [編集協力]

A5判・336頁 定価：本体3,200円＋税



本書の特長

- ◆ 医療事故裁判での慰謝料認定額をすぐに確認！
- ◆ 慰謝料算定事例として300判例を厳選！
- ◆ 被害者、被害態様など、慰謝料算定時の考慮要素から調査が可能！
- ◆ 本書で初期調査、『D1-law.com判例体系』へのリファレンス（判例ID記載）から詳細調査と効率的な調査が可能に！

目次（抜粋）

I 医師の行為

- 1 脳・神経系疾病
- 2 眼科系疾病
- 3 耳鼻科系疾病
- 4 口腔咽喉科系疾病
- 5 精神科疾病

- 6 気管・気管支疾患
- 7 肺疾患
- 8 心臓疾患
- 9 胃腸・消化器疾患
- 10 脾臓疾患
- 11 肝臓疾患
- 12 泌尿器疾患
- 13 血液・リンパ疾患

- 14 皮膚疾患
- 15 外傷・形成術
- 16 産婦人科
- 17 新生児・乳幼児
- 18 血管
- 19 特殊疾患
- 20 美容整形
- 21 予防接種

- 22 臨床試験・治験

II 歯科医の行為

III 看護師の行為

IV 助産師の行為

V 臨床検査技師の行為

VI 鍼灸・マッサージ師の行為

好評
発売中!

第一法規「判例体系」編集部 [編集] 伊藤 進 (明治大学名誉教授) [編集協力]

『判例INDEX 侵害態様別に見る労働事件 300判例の慰謝料算定』

『判例INDEX 侵害態様別に見る名誉棄損・プライバシー侵害 300判例の慰謝料算定』



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
<http://www.daiichihoki.co.jp>

Tel. 0120-203-694
Fax. 0120-302-640

医療事故裁判での慰謝料認定額が、 判決文を読まずにすぐ確認できる！

内容見本

4. 口腔咽喉科系疾病

057

東京地裁平成 24 年 1 月 26 日判決 [28181987]
◆判タ 1376 号 177 頁
【一部認容、一部棄却】

認定額	2805 万円
-----	---------

被害者 呼吸困難を呈した急性喉頭蓋炎の患者
被害態様 死亡

判決要旨 呼吸困難を呈した急性喉頭蓋炎の患者（54 歳・男・給与所得者）が死亡したことについて、同患者に対する 2 回目の気管挿管に失敗した時点で、外科的気道確保をなすか外科的気道確保が可能な他の医療機関に転送しなかった医師の過失が認められた事案で、被害者の死亡慰謝料として 2800 万円、4 日間の入院慰謝料として 5 万円が認められた事例。

評 釈 ▶医療判例解説 42 号 90～96 頁 2013 年 2 月
▶上村裕史・月刊大医弁護士会 719 号 32～33 頁 2014 年 5 月

4
口腔咽喉科系疾病

I 医師の行為

196

仙台高裁秋田支部平成 15 年 8 月 27 日判決 [28082825]
◆判タ 1138 号 191 頁
【原判決変更】

認定額	700 万円
-----	--------

被害者 不妊治療を受けた患者
被害態様 左上肢機能全廃等の後遺障害

判決要旨 排卵誘発剤を使用した不妊治療を受けた患者に卵巣過剰刺激症候群が発生し、その結果脳血栓が発生して、左上肢機能全廃等の後遺障害が残った事故につき、説明義務が尽くされないうまま患者に生じた結果が全く予想外のものであり、自己決定権が侵害されたことによる精神的苦痛は決して小さくないこと、担当医らは患者に対する経過観察を怠ったこと等を考慮して、700 万円の慰謝料が認められた事例。

上下審 第一審：秋田地裁平成 14 年 3 月 15 日判決 / 判タ 1138 号 201 頁 [28090354]

本書収録中の判例には、
判例データベース
『D1-Law.com判例体系』の
判例IDを記載しています。
『D1-Law.com判例体系』を
ご契約の場合は、判決全文・
解説等をすぐに確認できます。

慰謝料認定額・判決要旨を
簡潔に整理。

より詳細な調査
の手がかりとなる
上下審情報、
評釈情報。

19. 特殊疾患

249

大分地裁平成 25 年 3 月 21 日判決 [28210972]
◆判時 2197 号 89 頁
【一部認容、一部棄却】

認定額	2000 万円
-----	---------

被害者 部活動中に熱中症又は熱射病で病院に搬送された高校生
被害態様 死亡

II 看護士の行為

291

札幌高裁平成 6 年 1 月 27 日判決 [27827004]
◆判時 1522 号 78 頁
【一部変更、一部棄却】

認定額	750 万円
-----	--------

被害者 咳嗽・発熱等の症状で治療を受けた患者
被害態様 無菌毒性脳症

気管支ぜん息の発作を和らげるための点滴注射中に、3 歳

詳細・お申し込みはコチラ
＜クレジットカードでもお支払いいただけます＞

第一法規ストア

検索

CLICK!